



1.《女十題 黒猫》1921年／2.《青春譜》1930年／3.《旅》1931年／4.《糸まき》制作年不詳  
5.《スキーぶし(中山晋平・新民謡Ⅷ「スキーぶし・チラリサラリと」原画)》1929年頃／6.《初春》1926年

背景「春のおくりもの」(部分) 1928年 ○すべて福田美術館蔵(旧河村コレクション)

メランコリックな表情を湛えた、しなやかで優美な女性像。可憐な少女や、愛くるしい子どもたち。描いたのは、大正ロマンを代表する画家、竹久夢二(1884-1934)です。「夢二式美人」で一世を風靡し、時代の寵児となった夢二は、絵画の世界にとどまらない多彩な個性と才能で、今もなお高い人気を誇っています。

本展は、京都・嵐山の福田美術館が所蔵する、実業家・河村幸次郎(かわむらこうじろう、1901-1994)旧蔵のコレクションをまとめて公開する貴重な機会です。画家であり、詩人、デザイナーでもあった夢二の「クリエイター」としての魅力に焦点を当て、本コレクションの特徴ともいえる、大正期の代表的連作《長崎十二景》や《女十題》の原画を一堂に展示。あわせて《青春譜》や《旅》などの名作を通して、夢二が歩んだ画業の軌跡を辿ります。また、音楽とのコラボレーションが楽しい「セノオ楽譜」や「中山晋平楽譜」の表紙原画、文才を発揮した小説や俳句、そして当時の女性たちに人気を博した千代紙や便箋などの可愛いデザインワークまで、約200点におよぶ作品を展覧。あらゆるジャンルで才能を開花させた、夢二の全貌に迫ります。

加えて新潟会場独自の展示として、夢二と交流のあった出湯温泉の「石水亭」主人・二瓶武爾(にへいたけじ、1899-1952)氏とそのご子息の文和(ふみかず)氏が蒐集した「二瓶コレクション」を特別公開いたします。あわせて、十日町市の伝統的な絹織物を身にまとった女性を描いた《十日町明石ちぢみ》に関する資料も出品。美人画家の枠におさまりきれない、竹久夢二の魅力をぜひ会場でご覧ください。

## 関連事業

### 開幕記念講演会

「竹久夢二のすべて～世紀末を生きたマルチアーティスト～」

講師:福田美術館 副館長 竹本理子氏

日時:6月13日[土] 14:00～15:30(13:30開場)

会場:2階 講堂

申し込み不要、聴講無料、定員80名(先着順)

### 担当学芸員によるギャラリートーク

日時:6月28日[日]、7月26日[日] 14:00～(30分程度)

申し込み不要、要当日観覧券

## 同時開催

### コレクション展1 重力人体／絵の中のパターン

4月24日[金]—8月2日[日]

### コレクション展2 わたしとかぞく

8月8日[土]—12月13日[日]

**新潟市新津美術館の展覧会** TEL.0250-25-1300

## おでかけ! 絵本ミュージアム

5月23日[土]—8月30日[日]

## 小さなお子さんがいる、障がいがあるなど、何らかの理由で来館を迷っている方へ

車椅子やベビーカーの無料貸し出し、授乳室のご案内をしています。そのほかにも、来館の際に心配ごとがあればお問い合わせください。可能な範囲でご対応します。

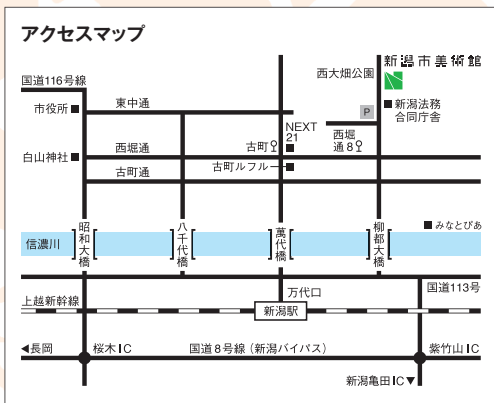
**新潟市美術館**  
Niigata City Art Museum

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9

TEL 025-223-1622 FAX 025-228-3051

Email museum@city.niigata.lg.jp

Facebook @ncam.tsunagaru Instagram @ncam\_official



## 交通のご案内

### ○バスで(新潟駅バスターミナルから)

【C6八千代橋線】乗車約16分→「西郷通八番町」バス停下車→徒歩5分(便数は多くありませんが美術館最寄りのバス停からのアクセスとなります)

【B1萬代橋ラインなど】乗車約10分→「古町」バス停下車→徒歩12分(最も便数が多いバス停からのアクセスとなります)

### ○タクシーで 新潟駅万代口から約10分

### ○自動車で(無料駐車場46台)

A:【高速道路】日本海東北自動車道、新潟亀田ICを降り、柳部大橋経由で約20分

B:【国道8号線(新潟バイパス)】紫竹山ICを降り、柳部大橋経由で約15分

\*当館駐車場は混雑する場合があります。なるべく公共交通機関をご利用ください。